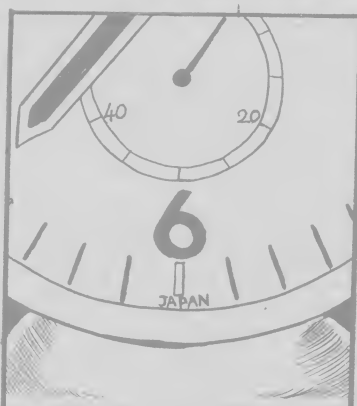
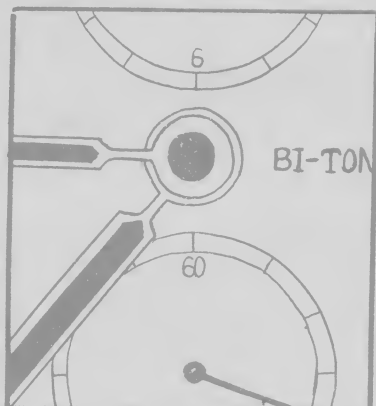
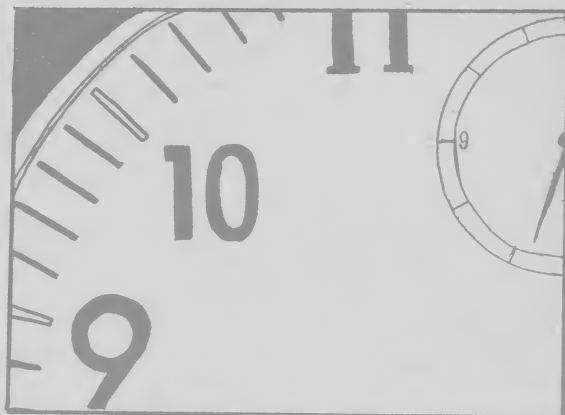
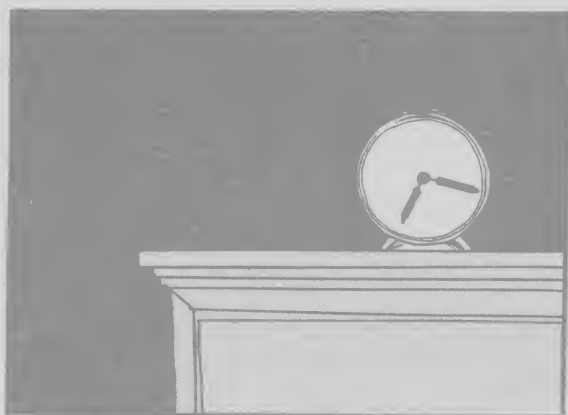
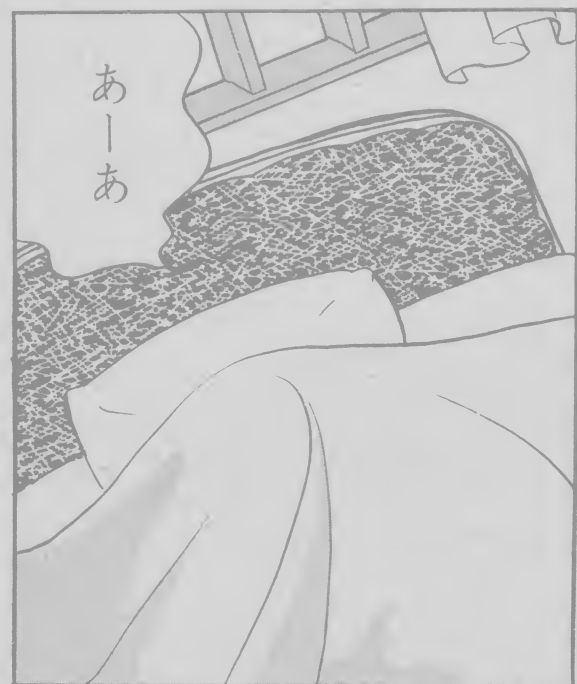
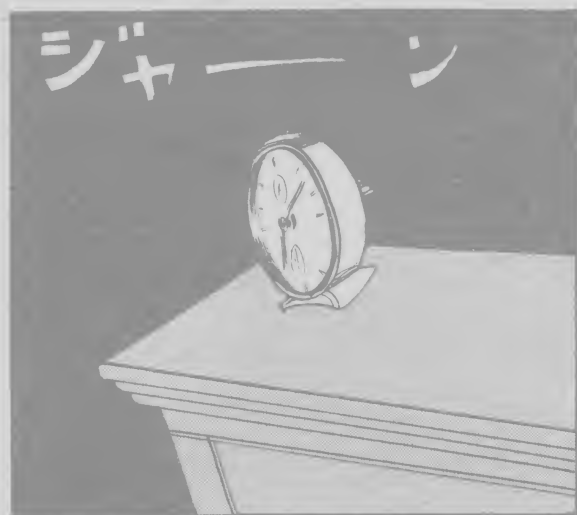
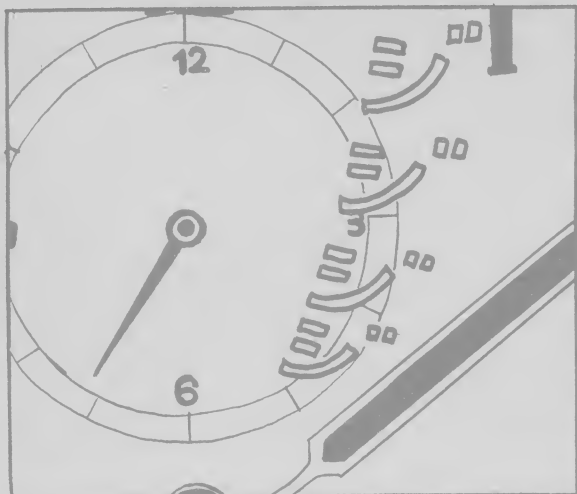


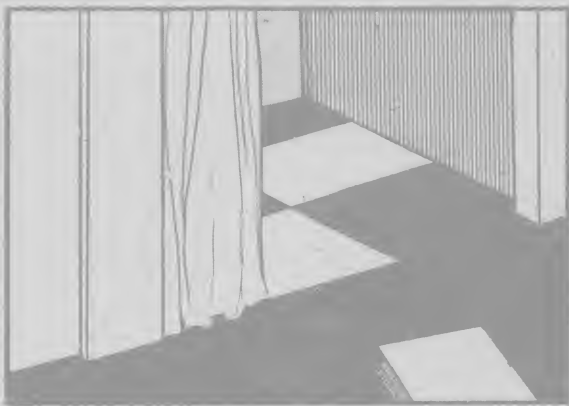
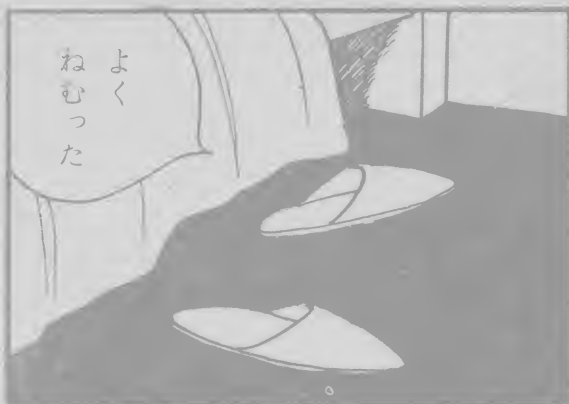
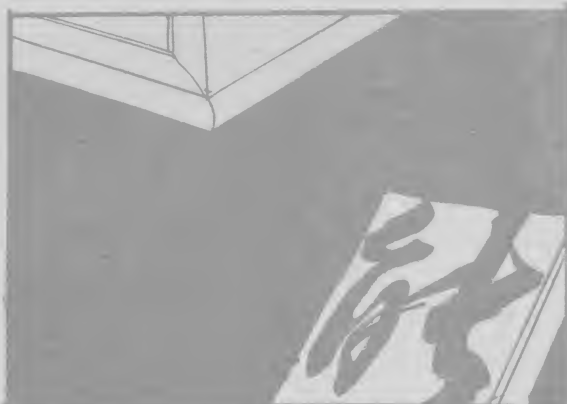
The background of the entire page is covered with numerous black ink splatters, blotches, and smudges of varying sizes and densities. Some are sharp and circular, while others are elongated and feathered. They are scattered across the white space, with a higher concentration in the upper half.

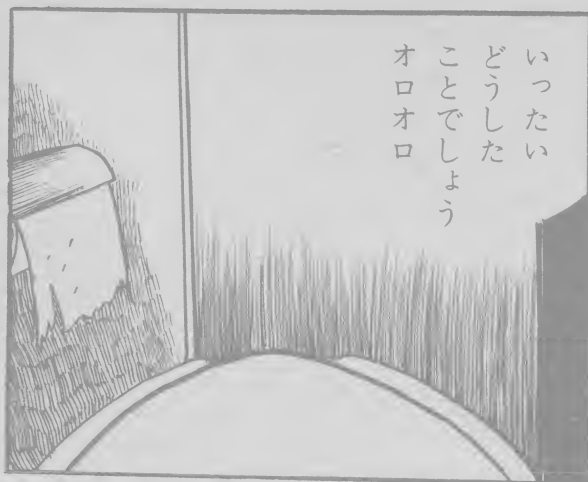
# 音

つりた くにこ

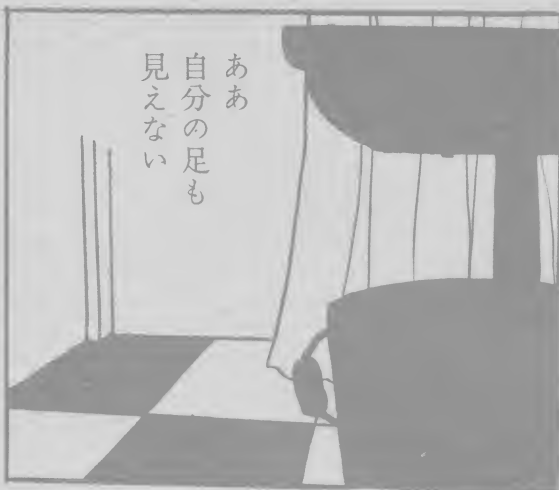








いっ  
たい  
どう  
した  
こと  
でし  
よう  
オロ  
オロ



ああ  
自分  
の足  
も  
見え  
ない



ぼく  
が  
見え  
なく  
なっ  
た、  
だ  
なん  
て



もし  
かし  
たら  
これ  
は夢  
かも  
知れ  
ませ  
ん  
僕は  
現実  
より  
も  
リアル  
な夢  
をよく  
見る  
ので  
すか  
ら

だれだ!  
朝っぱらから  
わめいている  
奴は



おや  
あなたは  
一体誰なんです  
ひとのベッドに  
かってに寝て

ふん  
おまえが誰か  
わからないのに  
こちらの正体を  
あかすこと  
ができるか



それに  
おまえにや  
もうベッドは  
用ないだろ

ベッドがある  
のはオレなんだ  
だからこれは  
オレのベッドだ



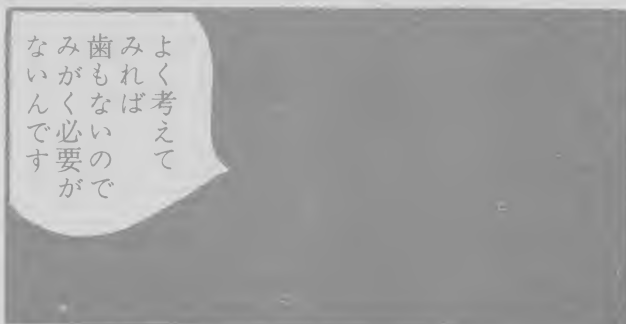
かつてな話です  
奴は持主の許しも  
乞わずにベッドを  
屁理屈でよこどり  
してしまっ  
たのです



しかたなく  
歯をみがこうと  
しましたが手  
がないので歯  
ブラシ  
をもてません



よく考えて  
みれば  
歯もないので  
みがく必要  
がないんです







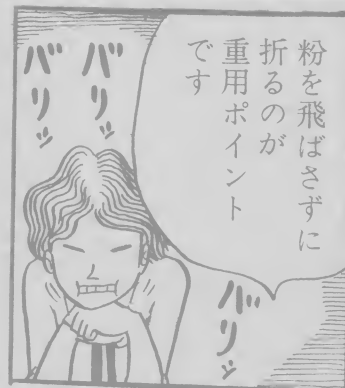


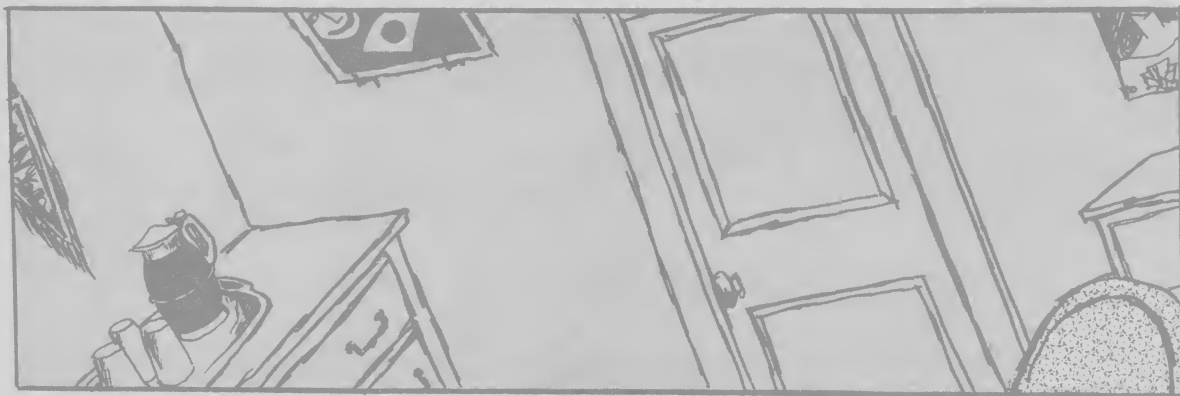
だ、だけど、居ることには、間違いないんだ！





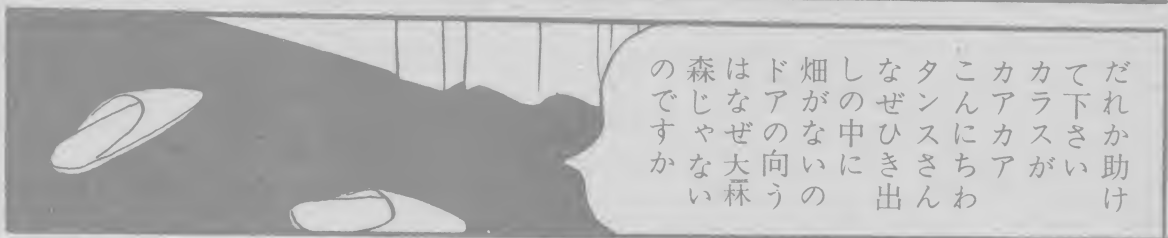




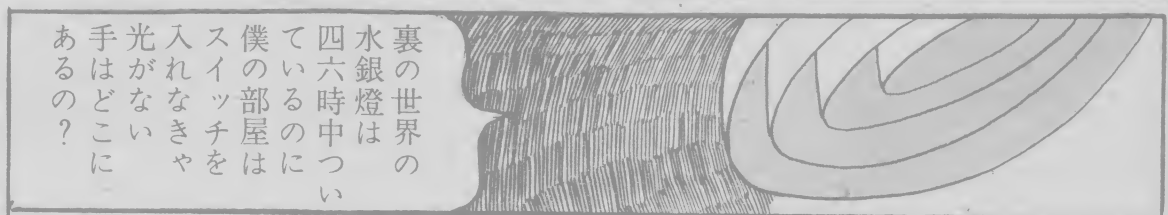




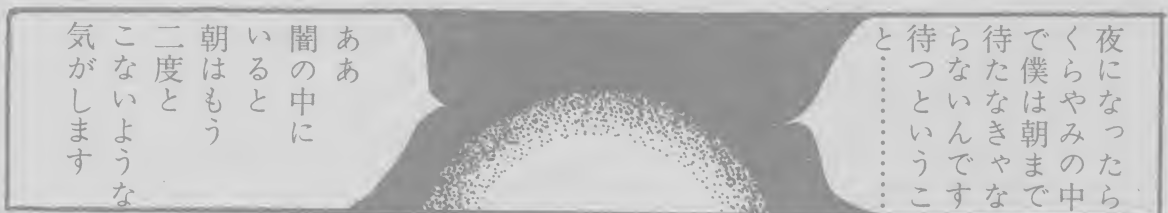
黙っているとか僕がいるのかわからないのか自分自身にも不安になってきたので僕は一人でしゃべり続けました



だれか助けて下さいカラスがカアカアこんなにちわたんすさんなぜひき出しの中に煙がないのドアの向うはなぜ大森森じゃないのですか

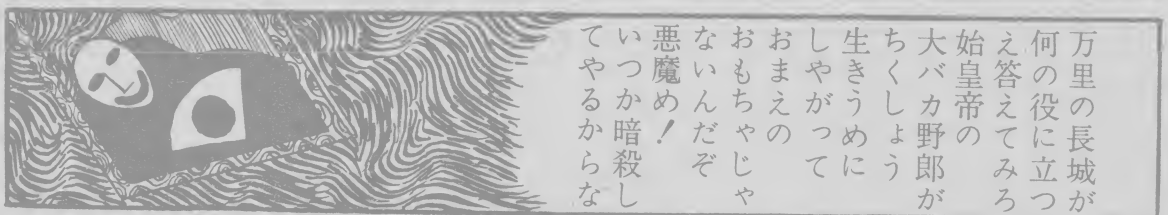


裏の世界の水銀燈は四六時中ついてるのに僕の部屋はスイッチを入れない光がない手はどこにあるの？



夜になったらくらやみの中で僕は朝まで待たなきゃならないんです待つというのと……

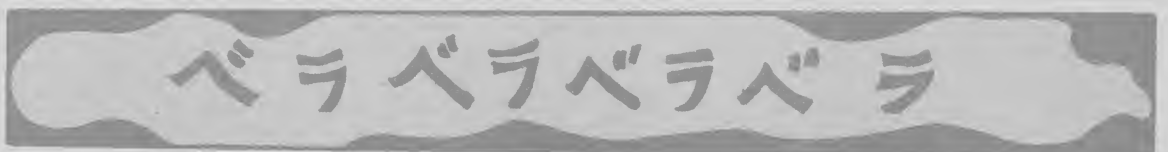
ああ闇の中にいると朝はもう二度とこないような気がします

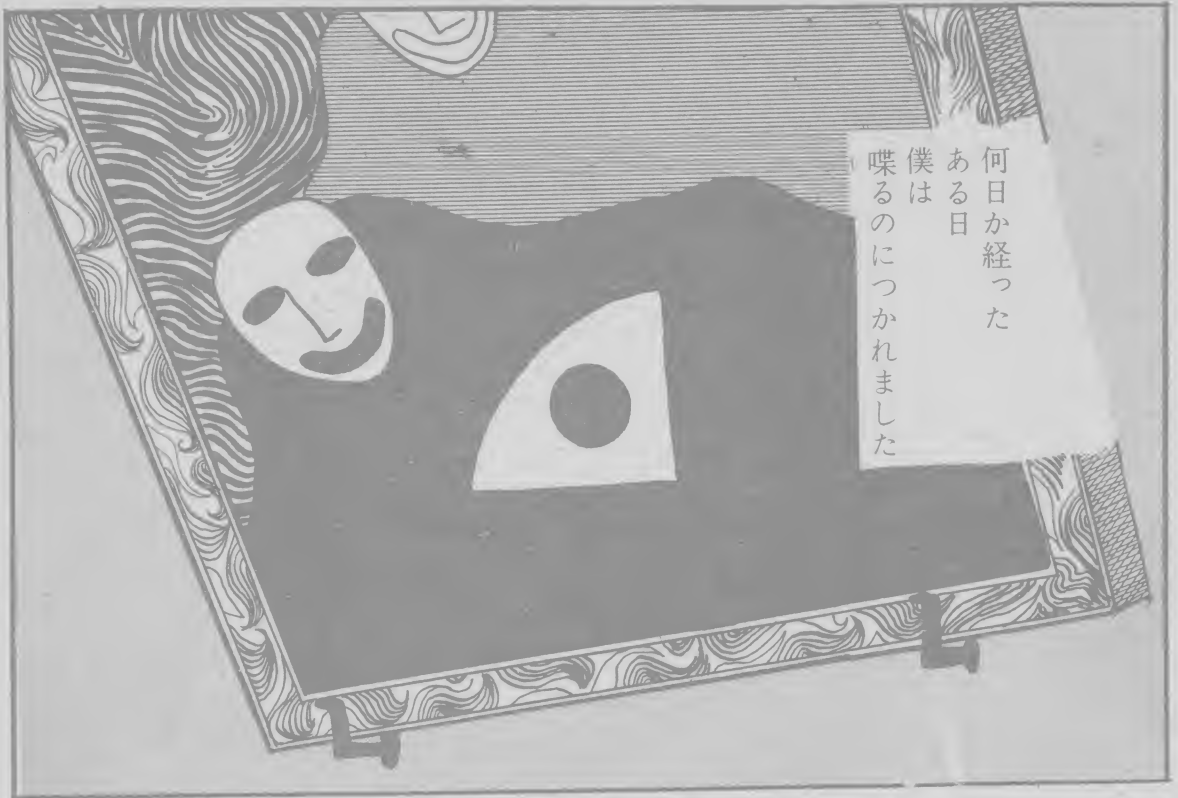


万里の長城が何の役に立つえ答えてみろ始皇帝の大バカ野郎がちくしょう生きうめにしやがっておまえのおもちゃじゃないんだぞ悪魔め！いつか暗殺してやるからな

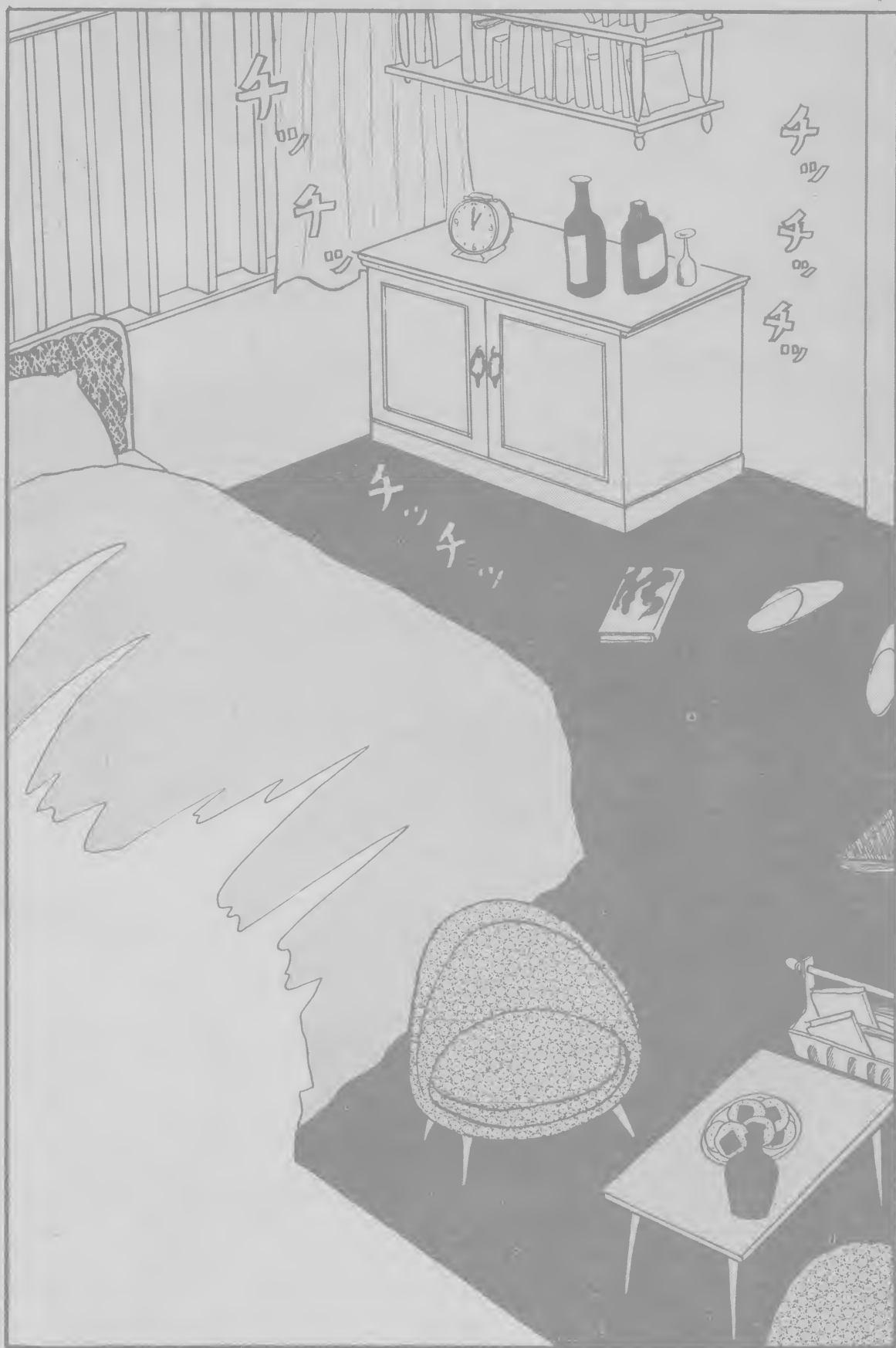


クオバデイスドミネ！









THE END